

## 小学校総合的な学習の時間 第5学年

### 「豊かな恵みを未来につなげよう ～食品ロスの問題から考える～」

#### 1 単元の目標等

##### (1) 単元の目標

食品ロスの問題について現状や要因を調べ、解決に向けた活動をするを通して、食品ロスの問題が、自分、家族、地域の人、一人一人の考え方や日常生活における行動と深く関わっていることに気づき、学んだことを自らの生活や行動に生かそうとする。

##### (2) 単元について

まずは、食品ロスの問題について現状や要因を調べ、その解決に向けた方策を考えるとともに、自分にできることを実践していく。さらに、学校、家庭、地域など身近な社会において、食品ロスの問題を組織的に解決していけるようにするための方策を考え、提言することを通して、多面的、総合的な取組につなげていく。

#### 2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①「生産」、「加工」、「流通」、「消費」の各過程で起きている食品ロスについて、その現状や要因を理解している。 ②食品ロスの現状や要因について調査したり、身近な人にインタビューしたりするなどして収集した情報を整理し、図や文章でまとめる方法が分かっている。 ③食品ロスの問題が、自分や家族、地域の人、一人一人の考え方や日常生活における行動と深く関わっていることを理解している。	①食品ロスの問題を解決するために必要な情報を、手段を選択して収集している。 ②食品ロスの問題から課題をつくり、解決に向けて自分にできることを考えている。 ③食品ロスの問題に、校内、家庭、地域が共に取り組めるようにするために必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている。 ④伝える相手や目的に応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。	①活動を通して、自分と食品との関わりを見直そうとしている。 ②課題解決の状況を振り返り、あきらめずに食品ロスの問題の解決に向けて取り組もうとしている。 ③食品ロスの問題の解決に向けて、友達や関係する人たちの意見や考えのよさを生かしながら、共同して課題解決に取り組もうとしている。

#### 3 環境教育で育成する主な資質・能力（ESDの視点）

【ウ 問題を捉え、その解決の構想を立てる能力（未来像を予想して計画を立てる力）】

【カ 公正に判断しようとする態度（多面的、総合的に考える力）】

【ク 情報を活用し、発信しようとする態度（コミュニケーションを行う力）】

食品ロスの問題が様々な要因によるものであることを理解するとともに、個人、学校、家庭、地域それぞれの立場に立って多面的に解決していく方策を考え、発信していくとする態度を育成できるようにする。

#### 4 環境教育で対象とする主な内容（ESDの構成概念）

【A 資源の循環（相互性）】【E 共生社会の実現（連携性）】【H 生活様式の見直し（責任性）】

食品ロスは、食品の生産、加工、流通、消費の各過程において起きており、各過程や、学校、家庭、地域というそれぞれの立場から、これまでの取組等を見直し、連携して問題を解決していくことを視点とした内容を扱う。

## 5 主なSDGsとの関連



(目標 2) 世界の飢餓の状況について理解する。また、(目標 13) 食品の生産、加工、

流通、消費の各過程で起きている食品ロスやエネルギーの消費について考え、気候変動との関連を意識するとともに、(目標 12) 学校、家庭、地域というそれぞれの立場から、「つくる責任、つかう責任」について考える。さらに、(目標 17) 食品の生産、加工、流通、消費の各過程や、学校、家庭、地域というそれぞれの立場から、これまでの取組等を見直し、連携して問題を解決しようとする活動を通して、(目標 14、15) 海や陸の豊かな資源を守ることに繋がっていく。

## 6 学習指導計画 (26 時間)

時	○主な学習活動 ・ 予想される児童の反応	□主な支援 ◆主な評価 (環境教育で育成する主な資質・能力)
1	<p>○食品ロスの問題について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 節分の時期に多くの恵方巻が廃棄されているニュース</li> <li>・ 世界で起こっている食品ロスの量 13 億トン (世界で人の消費のために生産された食料のおよそ 1/3) 国連食糧農業機関 (FAO)「世界の食料ロスと食料廃棄 (2011 年)」</li> <li>・ 日本で起こっている食品ロスの量 約 643 万トン (国連の食料援助の 1.7 倍) 平成 28 年度推計 (農林水産省・環境省)</li> <li>・ 日本の食料自給率 38% (カロリーベース) 農林水産省「食料需給表 (平成 29 年度)」</li> <li>・ 世界の飢餓の状況</li> <li>・ 食品ロス削減推進法の施行 令和元年 5 月公布</li> </ul> <p>○食品ロスの問題について、感じたことや考えたことを学級で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本は多くの食料を輸入しているのに、食品を無駄にしている。</li> <li>・ 無駄にしている食品を、飢餓で苦しんでいる国にあげられないだろうか。</li> <li>・ 食品を無駄にしているということは、動物の命や植物を無駄にしているということだ。</li> <li>・ 食品をつくったり、運んだりする際に使うエネルギーは、地球温暖化にもつながっているのではないか。</li> <li>・ 捨てられた食品は、どうなっているのだろうか。</li> <li>・ 食品ロスをなくしていかなければならないと思う。</li> </ul>	<p>□SDGsの目標2「飢餓をゼロに」と関連させながら考えさせる。</p> <p>□児童の発言を整理しながら、海や陸の植物・生物を無駄に消費していること、豊かな日本に対して餓死する子供たちがいる国があること、エネルギーの無駄が気候変動の問題につながっていることなど、SDGsの開発目標と関連付けていく。</p>

【課題の設定】

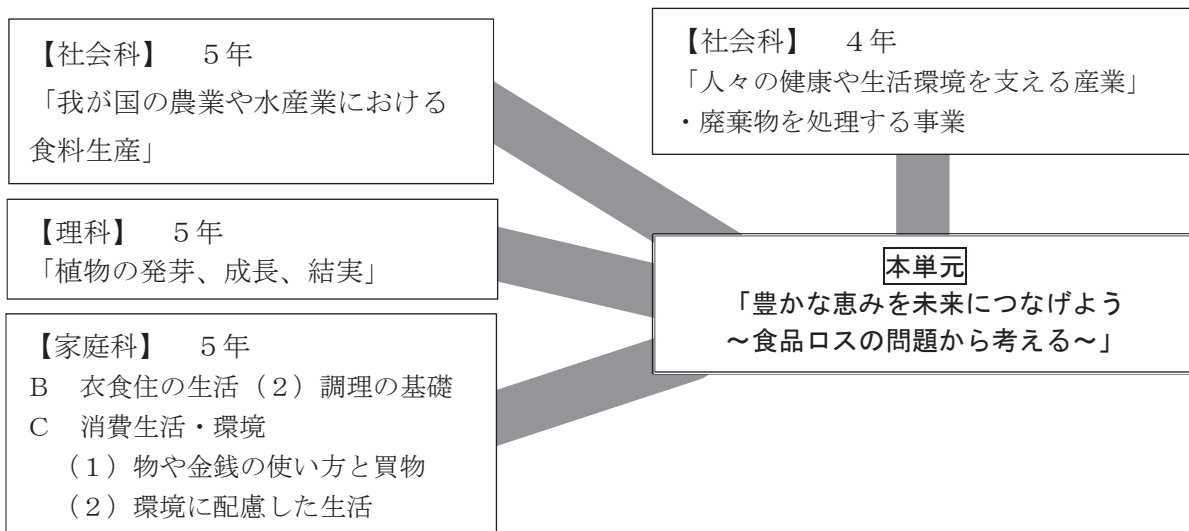
<p>【課題の設定】</p> <p>2・3</p>	<p>○食品ロスが起こる原因について調べ、整理する。</p> <p>○各過程で食品ロスが起きている状況を整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>生産</b> 形が悪かったり、大きさが合わなかったりした野菜は捨てられてしまう。</li> <li>・<b>加工</b> サンドウィッチをつくる時、パンの端は捨てられてしまう。</li> <li>・<b>流通</b> 仕入れたものが売れないうちに、賞味期限が過ぎてしまう。</li> <li>・<b>消費</b> 買ったのに、食べきれずに捨ててしまう。</li> </ul> <p>○四つの過程の中から、自分が追究していく課題をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産の過程では、農業以外にも、漁業や畜産でも食品ロスが起きているのではないか。</li> <li>・加工の過程で、食品ロスを出さないように工夫している会社があるのではないか。</li> </ul>	<p>□農林水産省や、消費者庁の資料・ホームページ等を活用して調べられるようにする。</p> <p>□四つの過程の中から、特に自分が追究していきたい課題を選択させる。</p> <p>◆「生産」、「加工」、「流通」、「消費」の各過程で起きている食品ロスについて、その現状や要因を理解している。 【知①】</p>
<p>【情報の収集】</p> <p>【整理・分析】</p> <p>4 5 10</p>	<p>〈4～8時〉</p> <p>○各過程において食品ロスが起きる要因、また、それを減らすための努力等について調査を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>①生産（農業、漁業、畜産業）</p> <p>②加工（工場、集荷場、農協、漁協）</p> <p>③流通（スーパーマーケット、小売り、コンビニエンスストア、通信販売）</p> <p>④消費（飲食店、家庭、学校）</p> </div> <p>〈9・10時〉</p> <p>○調査したことをまとめる。</p> <p><b>生産</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規格外で出荷できない野菜をジュースやスナック菓子として利用している。</li> </ul> <p><b>加工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加工方法を工夫して、材料の無駄を減らしている。</li> <li>・包装やこん包方法を工夫して、保存期限を長くしている。</li> </ul> <p><b>流通</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天気に合わせ売れ残りのない量の食品を発注している。</li> <li>・賞味期限が近い食品を値下げして販売している。</li> <li>・売れ残った商品を、福祉施設等に無料で提供している。</li> </ul> <p><b>消費</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理方法を工夫して、調理くずを減らしている。</li> <li>・食べきれよう複数のサイズの食品を提供している。</li> </ul>	<p>□各過程に従事する方を招いて直接話を聞いたり、質問紙を送り回答してもらったりする方法で調査を行う。</p> <p>□食品ロスに向けて積極的な取組をしている自治体や企業の取組を紹介してもよい。</p> <p>◆食品ロスの現状や要因について調査したり、身近な人にインタビューしたりするなどして収集した情報を整理し、図や文章でまとめる方法が分かっている。 【知②】</p> <p>◆食品ロスの問題を解決するために必要な情報を、手段を選択して収集している。 【思①】</p> <p>＜ウ 問題を捉え、その解決の構想を立てる力＞</p>

<p>【まとめ・表現】 【課題の設定】 11・12</p>	<p>○調査したことについて情報交換をするとともに、自分自身の生活との関連を考え、新たな課題をもつ。</p> <p>【自分自身は】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分は、スーパーマーケットで買った食べ物を冷蔵庫に入れたまま腐らせてしまうことがあるな。</li> </ul> <p>【自分の学級は】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級では、いつも給食の食べ残しが出ているな。</li> </ul> <p>【自分の家族は】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の親は、見た目がきれいでおいしそうな野菜を選んで買ってしまうな。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>食品ロスの問題を解決するために、自分にできることは何だろうか。</p> </div>	<p>□食品ロスの問題を自分事として捉えられるよう、自分の生活との関わりや自分自身の生活における現状について考えさせる。</p> <p>◆食品ロスの問題が、自分や家族、地域の人、一人一人の考え方や日常生活における行動と深く関わっていることを理解している。 【知③】</p> <p>◆食品ロスの問題について、理想との隔たりから課題をつくり、解決に向けて自分にできることを考えている。 【思②】</p> <p>◆活動を通して、自分と食品との関わりを見直そうとしている。【態①】</p> <p>&lt;カ 公正に判断しようとする態度&gt;</p>
<p>【情報の収集】 【整理・分析】 13 16</p>	<p>○食品ロスの問題を解決するために、自分や家庭でできることを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;例&gt;・買い物の工夫 ・調理の工夫 ・食べきれなかった食品の保存 ・外食の工夫 ・食べきれないときの工夫</p> </div> <p>○期間を決めて、それぞれの取組を実践し、取組状況を記録する。</p> <p>○取組状況について情報交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物をする前に、冷蔵庫の中にあるものを確認して、無駄なものを買わないようにした。</li> <li>・調理をするときは、余った野菜を先に使うようにした。</li> <li>・レストランで食べきれなかったものを持ち帰ろうとしたら、お店の人に食中毒になる恐れがあるからだめだと言われた。</li> </ul>	<p>□学年便りや保護者会等で、事前に家庭への協力を依頼しておく。また、家庭科の学習と関連付けて指導を行う。</p> <p>□食品ロスを減らすことのできた実践だけでなく、試みたがうまくいかなかったことも丁寧に取り上げ、次時の課題設定につなげられるようにする。</p> <p>◆課題解決の状況を振り返り、あきらめずに食品ロスの問題の解決に向けて取り組もうとしている。【態②】</p> <p>&lt;ウ 問題を捉え、その解決の構想を立てる力&gt;</p>
<p>【課題の設定】 【情報の収集】 17 20</p>	<p>○自分たちの実践状況を振り返りつつ、更に継続して取り組むことを整理する。また、自分たちの実践を更に広げ、家庭、学校、地域でできることを考える。</p>	<p>◆食品ロスの問題に、校内、家庭、地域が共に取り組めるようにするために必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている。【思③】</p> <p>◆食品ロスの問題の解決に向けて、友達や関係する人たちの意見や考えのよさを生かしながら、共同して課題解決に取り組もうとしている。 【態③】</p>

【整理・分析】 21 24	○自分たちの取組を模造紙や、プレゼンテーションソフト等にまとめ、発表の準備をする。	
【まとめ・表現】 25 26	○家庭、学校、地域で取り組めることについて、まとめ、発表する。 ・学習発表会 ・学校公開 ・全校朝会、全校集会	◆伝える相手や目的に応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。 【思④】 〈ク 情報を活用し、発信しようとする態度〉

## 7 本時の展開例（省略）

## 8 学習のつながり



## 9 外部人材、地域資源等の活用

- 「生産」、「加工」、「流通」、「消費」の各過程に従事する方を招いて直接話を聞いたり、質問紙を送り回答してもらったりする方法で食品ロスの実態や、食品ロス削減の工夫などを調べるとよい。
- 「循環型農業」、「わけあり商品出荷者」、「フードバンク」、「期限間近商品の活用」などに取り組んでいる方との連携を図ることも効果的である。

## 10 ホームページ等の資料

- 農林水産省ホームページ 食品ロスとは  
[http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku\\_loss/161227\\_4.html](http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/161227_4.html)
- 消費者庁ホームページ [食品ロス削減] 食べもののムダをなくそうプロジェクト  
[https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_policy/information/food\\_loss/](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/)  
・食品ロスの削減の推進に関する法律  
[https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_policy/information/food\\_loss/promote/](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/promote/)
- 特定非営利活動法人「ハンガー・フリー・ワールド」ホームページ  
<https://www.hungerfree.net/about/>